

Culture Book

2023-



About Culture Book

デジタルが目指す未来に向かって、私たちが一緒に進んでいくための思いを確認する場所をここにつくりました。

デジタルが、今までどのように歩み何を大切にしていくなかがここに 있습니다。

また、何かに迷ったときにはここに戻り私たちが同じ想いで未来を作っていくために、役立つような気持ちを含めています。

この1冊が私たちの未来への支えになることを願っています。

Index

- 01 コーポレート アイデンティティ
Corporate Identity
- 02 文化
Culture
- 03 目指す未来
Vision
- 04 存在意義
Purpose
- 05 行動指針
Action
- 06 約束
Promise
- 07 行動指針 ストーリー
Action Story
- 08 今まで これから
- 09 おわりに

Corporate Identity

目指す未来

Vision

光の演出で人の心を彩る

行動指針

Action

パーパスに繋がる3つのワクワク

存在意義

Purpose

今ある光の入れ替えではなく
今暗いところに光を灯す

デジテックの約束

Promise

行動指針を支える7つの約束

Culture

組織を構成する血液のようなもの
様々な要素を組織に送り、組織を動かす、成長させる。
そして、その個性や特徴を作り出し、引き継ぎます。



Vision

目指す目標、実現したい未来
いつも同じ方向に見える続ける北極星

光の演出で人の心を彩る

モノ・コト／空間を彩り、その価値を劇的に変えることができる“光”。
それと同様の価値を届けられるサービス全てを“光”をとらえます。

その“光”の価値・重要性を考え
その輝きにより人の心に感動や安らぎを与える
“光”のプロフェッショナルであり続けること。
それがタカショーデジテックの理想像です。



Purpose

会社は何のために存在しているのか
何の役割を持っているのか

今ある光の入れ替えでは無く 今暗いところに光を灯す

“光”は人を集める。
人が集まれば、街がにぎわう。

“光”は人をつなげる。
人がつながれば、新しいモノゴトが生まれる。

“光”は人をワクワクさせる。
人がワクワクすれば、未来に夢を見る。

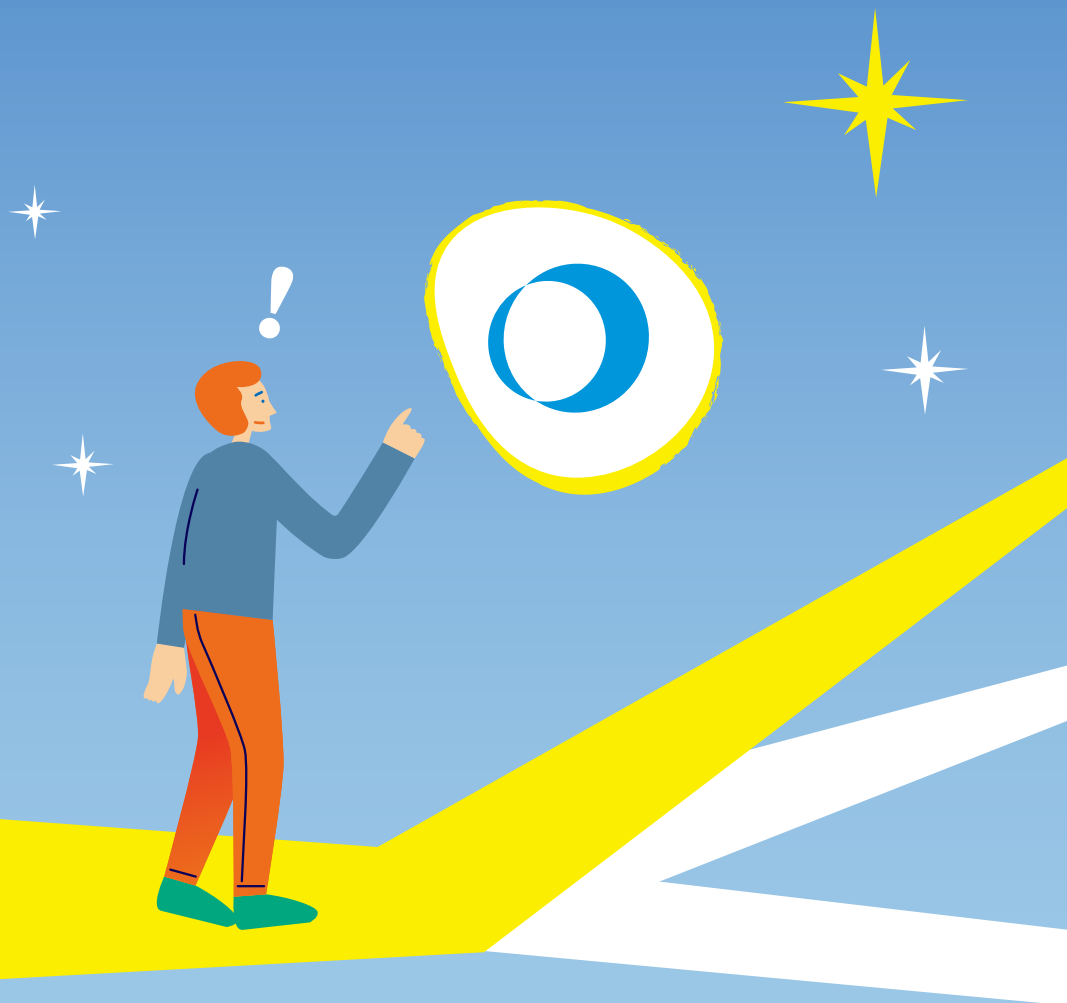
今暗いところには理由があり、そこにはまだ眠っている価値がある。

“今暗い”課題を解決するために
その場に適した“光”を灯すことで価値を高め
未来への希望を作り出していく。
それがタカショーデジテックの存在意義です。



Action

パーパスに繋がる3つのワクワク



暗いところを見つける

広い視野で、モノゴトを見よう

ワクワクを見つけよう

さまざまなことを自分ごととして見つめることで
まだ価値が不十分なモノや環境を見つけよう。

光をつくる

成長する場をつくろう

ワクワクをつくろう

自分・チームの得意を磨くことで
自身の役割を広げよう、強めよう。

灯す

まずは行動しよう

ワクワクを広げよう

自身やチームはさまざまな形で役に立つことができる。
恐れず、まずはやってみよう。

行動指針を支える7つの約束

Promise

D ダイバーシティ
Diversity

多様性

さまざまな変化や価値観を受け入れよう。

I イマジネーション
Imagination

想像力

想像力を豊かに、好奇心を持って行動しよう。

G グラティチュード
Gratitude

感謝

日々を支えてくれる人や環境に感謝を伝えよう。

I イニシアチブ
Initiative

主体性

自分で考え、自分で動く。積極的に価値をつくろう。

T トレランス
Tolerance

寛容

成長のため情報はオープンに。失敗を受け入れよう。

E エキスパティーズ
Expertise

専門性

専門性に対する向上心を持とう。楽しく学びを広げよう。

C チャレンジ
Challenge

挑戦

何事にも思い立ったら、まずは行動してみよう。

Action Story

些細な行動もパーパスやビジョンに繋がっています。
行動指針の約束がどのように影響していくのか？
実際のストーリーを例としてご紹介します。



事例 商品開発

新商品開発の取り組み

土台の付いたネオンサインは他社も製作していた中、裏面まで発光させるネオンサインはほとんどありませんでした。（あっても裏面に基板の影が映っているなどのレベルでした）そこで裏面までキレイに、発光させたサインとしていち早く「NEON 360」を商品化させました。顧客ニーズ、要望が多いサインとして優先的に取り組みました。

挑戦 他社にない新しい発光の LED サイン製造

想像力 顧客ニーズに合った商品

主体性 ニーズに合わせて優先的に商品開発



事例 新しい取り組み

サステイナブルへの取り組み

「選ばれる会社、選べる人材の育成」を目標にサステイナブル推進室が発足
SDGs カードゲームの受講などを通じて全従業員が環境について学び、考え、
デジテックや自分自身ができることをアイデアシートとしてまとめました。
その中のアイデアが基となり『エコ・ファースト認定』を取得できました。

専門性

新たな知識の習得の取り組み

挑戦

サステイナブルに対しての活動で
エコファースト認定の獲得

多様性

様々な立ち位置の社員が一つのことを
同じように学ぶ環境づくり



事例 チームワーク

ピンチからの改善・成長

製造部ライティングチームの最大のピンチは、事務作業のほとんどを初期の頃から担っていたメンバーが産休に入った時です。

甘く考えていたため引継ぎをきちんとしないまま休みに入ってしまう

社歴や経験も浅いメンバーだけでなく他のメンバーも入って

事務作業を手助けしましたが、毎日夜遅くまでかかってしまいました。

しかしこの経験で、どの作業やフローに問題があるのかが分かり、

業務の援護の自動化や簡素化につながり、

今ではかなりの業務負担が減少。

ピンチを乗り越えたことで、改善と成長ができました。

■ 主体性 積極的な業務の改善

■ 感謝 様々なメンバーによる協力体制

■ 寛容 ピンチを受け入れ次につなげる足がかりにした



- ▶ タカショーデジテック 設立
- ▶ 初のLED照明〈マーベライト〉発売

2004

- ▶ ライティングマイスター制度開始
- 2010

- ▶ MK イルミネーション発売
 - ▶ イルミネーション事業開始
- 2012

- ▶ ひかりノバージョン発売
 - ▶ 量販向け事業参入
- 2018

- ▶ Festa Luce 初開催
- 2017

- ▶ ASK Design Lab. 事業承継
- 2020

- ▶ SSD 事業譲渡
- 2021

- ▶ ひかりノバージョン **10**万台達成
 - ▶ 南方高秀花園製品有限公司をデジテックチャイナへ社名変更
- 2022

2023

- ▶ エコ・ファースト企業 認定
- ▶ YABITSU LIGHT UP PROJECT
日本空間デザイン賞 銅賞、サステナブル空間賞
日本サインデザイン賞 のトリプル受賞
- ▶ Re:Sign GOOD DESIGN 賞 受賞
- ▶ SHIRARAHAMA LIGHT PARADE 初開催
- ▶ KEYAKI LIGHT PARADE 初開催

2024

累計販売台数



ここで仲間となり、私たちがよりよい未来をつくるために
私たちに文化を作り、この場からさまざまな形で
社会に役に立つ物事を作り出しましょう。

ワクワクしながら
これからのデジテックを一緒に作り上げていきましょう。



ビジョン
Vision

パーパス
Purpose

行動指針
Action

カルチャー
Culture

